

GIGA スクール構想対応

子どもたちのための、学校図書館活用ツール

TOOL*i*-S
ツール アイ エス

タブレット版

ぽけっと図書館

ぽけっと図書館は、TOOLi-Sのオプション機能です。
TOOLi-Sの基本機能・蔵書管理システムと一緒にご利用いただけます。

ぽけっと図書館の機能一覧

- ・本をさがす機能
- ・調べ学習の本をさがす機能
- ・感想スタンプ
- ・感想スタンプランキング
- ・新着図書紹介
- ・テーマ図書紹介
- ・ガチャ本[®]（がちゃぼん）
- ・こんな言葉はいかがですか？
- ・電子図書館への連携機能（別途契約）

推奨OS／ブラウザ

- ・Google Chrome OS／Google Chrome
 - ・iPad OS／Safari
 - ・Microsoft Windows10／Microsoft Edge
- ※Google Chromeは、Google LLCの登録商標です。
※iPad、Safariは、Apple Inc.の登録商標です。
※Microsoft、Microsoft Edgeは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

使用料（本体価格）

▼ ぽけっと図書館のパッケージ価格		▼ ぽけっと図書館 価格	
（内訳） TOOLi-S 基本機能	50,000円	蔵書管理システムご利用の場合	年間使用料 20,000円
蔵書管理システム	40,000円	（TOOLi-S ご利用中で）	
ぽけっと図書館	20,000円	他社管理システムご利用の場合	年間使用料 25,000円
（合計）年間使用料	110,000円		

※ぽけっと図書館は同時アクセス数の制限はございません。
※自治体で一括ご採用の場合は、ご相談ください。別途お見積りさせていただきます。

TOOLi-S 基本機能

- ・図書検索
- ・学習件名検索
- ・教科書単元検索
- ・読み物キーワード検索
- ・ベストランキング
- ・おすすめ図書
- ・ブックカタログ検索
- ・選書リスト作成機能
- ・リクエスト機能
- ・オンライン注文機能
- ・物流情報照会
- ・MARCデリバリ
- ・MARCダウンロード
- ・コミュニティ

蔵書管理システム

- ・図書貸出返却
- ・図書検索
- ・貸出統計出力
- ・利用者の管理
- ・図書登録
- ・図書原簿
- ・登録図書情報ファイル出力
- ・蔵書点検
- ・進級処理

お問い合わせ

株式会社 図書館流通センター

TEL 学校図書館カスタマーセンター 0120-504-088（フリーダイヤル）

WEB <https://www.trc.co.jp>



子どもたちの学びは、
1人1台端末の時代へ――
ぽけっと図書館は、
子どもたちの知的好奇心を
本との出会いに繋げます

株式会社
TRC図書館流通センター

学校図書館専用WEBサイト「TOOLi-S」が 子どもたちの端末で 利用できるようになりました！

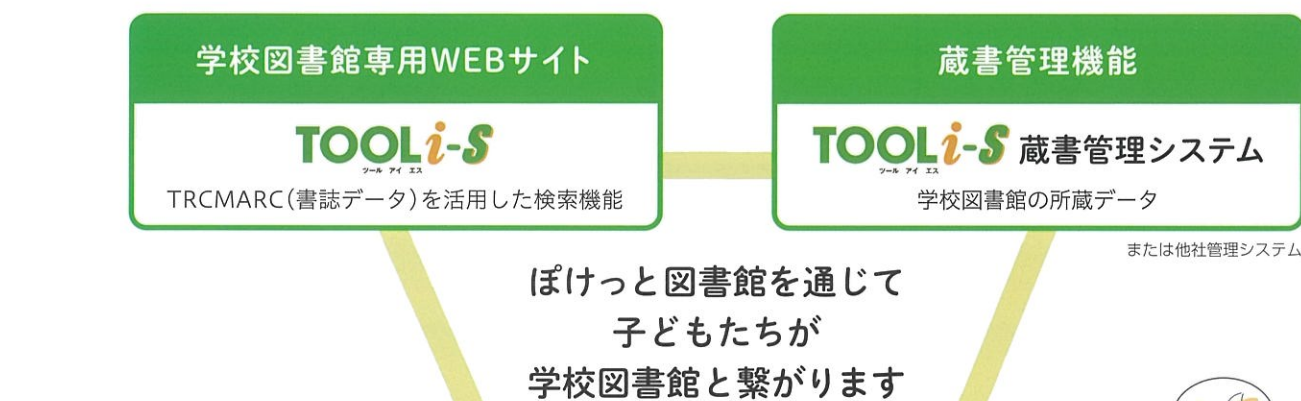
現在400万件を超えるTRC MARCを活用して、
子どもたちが自ら多面的に本を探すことができる
新しいタブレット版図書検索システムです。

読みたい本と出会う、

調べたいことが書いてある本を見つける、

友だちと本の感想を共有する、

ぽけっと図書館は、子どもたちの探求的な思考を引き出し、
主体的な興味へと導くサポートをします。



子どもたちが楽しみながら
読みたい本と出会う場所――

図書の検索機能

「本をさがす」「調べ学習の本をさがす」機能を使って、学校図書館の所蔵データの中から、本をさがすことができます。
調べ学習に特化した「調べ学習の本をさがす」機能では、子どもたちが自ら、授業や日常の中で出会う言葉・疑問をキーワードにして図書検索ができますので、主体的な探究学習へと繋げていくことができます。

さまざまな本と出会える機能

自動的に更新される「新着図書紹介」「テーマ図書紹介」機能、ボタンひとつでランダムに図書を紹介する「ガチャ本[®]（がちゃぼん）」「こんな言葉はいかがですか？」機能を使って、楽しみながら子どもたちが本と出会う機会をつくれます。

感想を共有する機能

「わくわく」「ほろり」「なるほど！」など、子どもたちが読んだ本の感想をスタンプで表現することができます。
読んだ本の感想を共有することで、本に対する興味関心を広げていく効果を期待することができます。

電子図書館への連携機能

別途ご契約で電子図書館のプラットフォームを作成することにより、ぽけっと図書館の画面に電子図書館への連携ボタンを設定することができます。
紙の図書と電子図書がひとつの画面からアクセス可能になり、新しい学校図書館の利活用ツールとして役立ちます。

